

ボクのワタシの 学校自慢

Vol.1

鹿浜第一小学校編（1）

鹿浜第一小学校の一日

6年生が中心となって行うあいさつ運動

鹿浜第一小学校の北門と南門では、毎朝8時から8時10分までの10分間、あいさつ運動が実施されています。あいさつ運動は班ごとに輪番で6年生の児童が主に担当し、1年生から5年生については、月ごとに各学年が交代で当番をします。

中郡英一校長先生をはじめとする先生方もこのあいさつ運動に加わり、登校する児童に明るく元気な声掛けをされていました。



▲あいさつ当番によるあいさつ運動

宿題や授業等の学習にタブレットを活用

足立区の小・中学校では、一人一台タブレット端末が貸与され、学校や家庭において、授業や宿題等の学習に活用されています。鹿浜第一小学校でもタブレット端末は、インターネット検索や調べ学習資料の作成、AIドリルに取り組む際に使用されているそうです。

また、高学年になると委員会活動で使用する新聞やポスター、集会用のスライド資料をタブレット端末のアプリを上手に使いこなし、作成する児童も多いとのことでした。



▲朝学習の時間にAIドリルを解く2年3組の児童

クラス一丸となって取り組む長縄月間

校庭を覗くと、6年2組が体育の授業を行っていました。取材日の2/13（木）は、鹿浜第一小学校では長縄月間の最中でした。玄関には、学級ごとに目標回数が掲示されていて「気合いだ！」「最後は気持ち」など、熱いコメントが書かれていました。

6年2組の児童も最終目標を達成するため、担任の先生の掛け声のもと、強風をものともせずに一丸となって長縄に取り組んでいました。



▲体育の授業で長縄にチャレンジする6年2組の児童

児童が主体的に行う委員会活動

鹿浜第一小学校には、全部で11の委員会があり、児童が主体的に活動しています。

職員室前の壁には委員会ごとに専用のスペースがあり、活動目標や学校生活における啓発ポスター、新聞など、様々な掲示物が貼られていました。

この日は「放送委員会」の活動を取りました。毎日朝と昼に流す校内放送では、はっきりと聞き取りやすい声を意識し、生活目標や豆知識を伝えているとのことでした。



▲てきぱきと協力しながら仕事をこなす放送委員

楽しい学校生活やイベントを紹介

毎年恒例の消防写生会

鹿浜第一小学校では、児童が楽しく学ぶことができ、為になる体験学習や出張授業、イベントなどを年間で行っています。

毎年春に開催される4年生を対象とした消防写生会は、西新井消防署協力のもと、消防車と防火服を着てホースを構える消防士を描きます。実際の消防車を目の前で観賞できるまたとない機会とあり、心待ちにしている児童も多いそうです。



▲消防写生会の様子（写真は令和6年度開催時のもの）

毎日をブログで発信

鹿浜第一小学校は、毎日の学校生活や授業の様子、給食メニューなどをブログで発信しています。記事は中郡英一校長先生が投稿されています。親しみのある文章からは、学校をより身近に感じることができますよ。



▲鹿浜第一小学校のブログ 令和7年2月5日（水）掲載

足立区立鹿浜第一小学校紹介

<スローガン> あたりまえのことをあたりまえにやりぬく

<児童像>

- 基礎的な知識・技能を習得し、活用する力を高め、確かな学力を身に付ける。
- 他人を思いやる気持ちを大切にして、豊かな人間関係を築く。
- たくましく生きるために健康で確かな体力を養う。



▲鹿浜第一小学校外観

お知らせ

次号では鹿浜第一小学校で2月15日（土）に開催された「開かれた学校づくり協議会」による「ダンス教室」の様子をご紹介します。